

第1回 市長まちかどトーク

日 時 令和4年8月20日(土)

10:30 ~ 12:00

場 所 認知症カフェ ここ！！

参加者 認知症カフェ ここ！！

利用者・スタッフの皆様 15名

テーマ：高齢者福祉について



市長まちかどトーク第1回目は、仲津校区のグループ「認知症カフェここ！！」の15名の皆様との90分間の意見交換でした。まず参加された皆様からのご意見を頂き、その後市長がお話しました。

内容を抜粋して掲載しております。

<認知症カフェここの皆様のご意見>

1. 運転免許返納後の移動に苦慮している。
2. 選挙投票率を上げる施策が必要ではないか。
3. 馬場辻垣の営農組合が高齢化している。後継者は不足していて、5年後には担い手が居なくなることが心配。
4. 図書館の本の予約の仕方がわかりにくい。
5. 散歩の途中などに新田原グラウンドのトイレを活用したいが、カギがかかっている。何かの役に立ちたいと思っている高齢者は多いので、地域のボランティアの場が欲しい。
6. 行橋市に40年間住んでいて、市長に直接会ったのは初めて。
7. 高齢者はして欲しいばかりではない。不自由さを持ちながら、何かの、誰かの役に立ちたいと考えている。

<市長のコメント>

- ・交通弱者対策問題は非常に関心を持っており、タクシーなどを含め実証実験を行うなど検討している。
- ・選挙の投票率向上のためには、若者に「選挙でまちを変えられる」という市民教育が必要だと考える。
- ・農業の後継者問題については、きついか稼げないというイメージがある。一方で、市内でも、コンピューター管理したスマート農業をやっている方などがおり、新しい農業も紹介していきたい。また、移住促進とも併せて考えたい。
- ・新田原グラウンドのトイレは、鍵をかけないといたずらをされたりするため、どのような方法があるのか検討する。